

2008年12月10日

会 員 各 位

日本マイコトキシン学会
会 長 一戸正勝

日本マイコトキシン学会第65回学術講演会プログラム

第65回学術講演会のプログラムをご案内申し上げます。

日 時：2009年1月9日（金）10時00分～17時25分

（受付：9時20分開始、ランチョンセミナー：75人分受付にて先着順）

会 場：パルテノン多摩（東京都多摩市落合2-35，TEL 042-375-1414）

交 通：京王線・小田急線・多摩モノレール 多摩センター駅下車 徒歩5分（アクセスをご参照下さい）

プログラム

10:00 - 10:05 開会の辞 住吉雅己（財団法人 日本食品分析センター多摩研究所 所長）

10:05 - 11:05 一般講演

10:05 - 10:35 座長：望月直樹（アサヒビール(株)）

1) LC/TOF-MSを用いた *Stachbotrys chartarum* 及び *Aspergillus fumigatus* のキャラクタリゼーション

滝埜昌彦、落合恵理¹、亀井克彦¹、小西良子²

（アジレント・テクノロジー(株)、¹千葉大真菌医学研究センター、²国立衛研）

2) 穀類中のステリグマトシスチン分析法の検討

宮川浩美、梅田未希、佐々木麻子、後藤哲久（信州大農）

10:35 - 11:05 座長：後藤哲久（信州大学）

3) 酵母変異株を用いたマイコトキシンの毒性評価

鈴木忠宏、岩橋由美子，Sophon Sirisattha¹

（（独）農研機構・食品総合研究所，¹（独）産業技術総合研究所）

4) Multi-analyte Immunoaffinity column for the simultaneous detection of six of the world's most widely regulated mycotoxins

Jerry Ding（VICAM Group of Waters Technologies, USA）

11:05 - 11:15 休憩

11:15 - 11:55 話題提供

座長：小西良子（国立医薬品食品衛生研究所）

(1) 「ペットフードの法規制について」

財団法人 日本食品分析センター 石黒瑛一

(2) 「米のカビ・カビ毒についての食品衛生学的考察」

東京家政大学 一戸正勝

11:55 - 13:30 昼食

（ランチョンセミナー：(株)堀場製作所，アジレントテクノロジー(株)）

13:30 - 14:00 総会、学術賞授与式

14:00 - 15:30 特別講演

座長：作田庄平（東京大学大学院）

「ポリグルタミン酸の機能と活用」

美作大学大学院生活科学研究科 教授 谷口 誠

15:30 - 15:45 休憩

15:45 - 17:15 シンポジウム「カビ毒分析における精度管理」

座長：中島正博（名古屋市衛生研究所）、田端節子（東京都健康安全研究センター）

(1) 「OC-曲線による粒状農産物アフラトキシン検査のためのサンプリング法評価から見た理想と現実」

名古屋学芸大学短期大学部 山本勝彦

(2) 「化学分析定量法の室間共同試験データ解析手順」

独立行政法人 農研機構 食品総合研究所 内藤成弘

(3) 「Commission Decision 2002/657/EC による分析法の妥当性評価」

財団法人 日本食品分析センター 藤田和弘

(4) 「日常分析における精度管理」

財団法人 日本食品分析センター 杉本敏明

(5) 総合討論

17:15 - 17:20 第66回学術講演会のご案内 横山耕治（千葉大学）

17:20 - 17:25 閉会の挨拶 一戸正勝（日本マイコトキシン学会 会長）

18:00 - 20:00 懇親会 会場：パパミラノ 多摩センター三越店（多摩センター三越 6F）

<アクセス> 参照：<http://www.parthenon.or.jp/access/index.html>



問い合わせ先

財団法人 日本食品分析センター彩都研究所 動薬試験課 藤田和弘

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4-41, TEL: 072-641-8957 (直通), FAX: 072-641-8968

E-mail: fujiphd@yahoo.co.jp

注1: 会場内は禁煙です。喫煙される方は、玄関東側出口もしくは4F 第一会議室前の喫煙場所をお願いいたします。

注2: お車での来場はご遠慮下さい。